

## Profile



### Dakota Dave Hull (ダコタ・デイヴ・ハル)

1970年代から活動、ジャズ、ラグタイム、フォーク、ブルース、ウェスタン・スイングなど、様々なアメリカ音楽に精通した、玄人肌のフィンガースタイル・アコースティック・ギタリスト。

その味わい深いギター演奏は、伝統的アメリカ音楽の縮図ともいえるもので、ソロからストリング・アンサンブルまで、トラディショナルからオリジナル曲まで、多岐に渡ります。

Dave Van Ronk、Doc Watsonをはじめ、多くのミュージシャンから敬意を表されている。今年で4回目となる日本ツアーは大好評のため、今までで最長のツアーとなります。

<HP>

<http://www.dakotadavehull.com/>

<YouTube>

<http://www.youtube.com/watch?v=JP0hScKou-E>



### 浜田 隆史

1964年生まれ、北海道小樽市出身。独自に編み出したオタルナイ・チューニング (EbAbCFCEb) を駆使するアコースティック・ギタリスト。主にクラシック・ラグタイムを基調にした、明るくリズムカルな曲を演奏。

自主制作CDを多数発表している他、1999年に「TAB Guitar School」から「クライマックス・ラグ」のCDと楽譜集を発表、クラシック・ラグタイム・ギターの第一人者としてされました。近年は、ハンマーダルシマー奏者の小松崎健とのユニットでも活動中です。

<HP>

<http://www.geocities.jp/otaranay/>



### ザビエル大村

7~8歳の頃に初めてギターを手にして以来、半世紀余り。中学・高校の頃よりブルースやラグタイムなどのアメリカのルーツミュージックに洗脳される。

2000年に爆風スランプの“ファンキー末吉”氏に見出され、「三井ばんと大村はん」でデビュー。全国のライブハウス等で活動中。ソロとしても日本のギターレジェンド“中川イサト”氏と共に日本中で演奏活動を続けるかたわら、各地で開催される「中川イサト・ギターセミナー」の准教授としてセミナーをサポート。2013年、53歳にして初めてのソロアルバム「Good Time Tonight」をリリース、現在にいたる。

<ザビエル大村のきまぐれ通信>

<http://www.eonet.ne.jp/~xavier-ohmura/index.html>